

高度ものづくり研究会 事業報告

谷澤之彦*, 服部 俊*, 舟木淳夫*, 尾上豪啓*

Annual Report of Meeting for the Study on Advanced Manufacturing Products

Yukihiko TANIZAWA, Suguru HATTORI, Atsuo FUNAKI and Takehiro ONOUE

1. はじめに

三重県では、令和元年度に県内企業の生産性向上、製品の付加価値向上などを図るため、ものづくり技術者の育成支援を目的とした「高度ものづくり研究会」を設置した。

今年度は、工業研究所が所有する X 線 CT 装置、3 次元 CAD/CAM、5 軸加工機を用いた機器の操作講習を行ったので報告する。

2. 機器の操作講習の開催

X 線 CT 装置は、非破壊で内部構造や欠陥の観察が容易に行うことができることから、樹脂製品や金属製品、電子基板や電子部品など広い産業分野で品質評価や製品開発に活用でき有用性が高い。しかしながら、複合材料部材や複雑な構造や形状の製品などの観察には、試料ごとに測定条件設定や調整が必要となり経験やノウハウが求められる。そこで、機器利用等の希望者を対象に基礎

知識と基本操作を習得するための操作講習を実施した。

また、3 次元 CAD/CAM および 5 軸加工機を活用した高度加工については、同時 5 軸加工技術を中心として、モデリングからツールパスの作成、5 軸加工機での加工まで、集合形式での講座開催を計画していたが、開催時期がコロナ感染拡大と重なったため中止し、個別での機器取扱講習会に変更して実施した。

3. まとめ

高度ものづくり研究会では、当研究所に設置した X 線 CT 装置等について操作講習を行った。来年度以降も、コロナ禍の影響を踏まえつつ、ものづくり技術者育成の活動を継続していきたい。

なお、本事業は厚生労働省「地域活性化雇用創造プロジェクト」の支援を受けて実施した。

表 1 最先端ものづくり装置および操作講習の実施状況

装置名	開催月	内容等	参加者数
X 線 CT 装置	令和 3 年 4 月 ～令和 4 年 2 月	・測定原理と基本操作説明 ・実機を用いた基本操作実習	23 名 (21 社)
3 次元 CAD/ CAM 5 軸加工機	令和 4 年 2 月	・集合形式の講座開催は中止 ・5 軸加工機の機器取扱講習会に変更して実施	1 名 (1 社)

* ものづくり研究課